

西日本インカレ（合同研究会）2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ）オオサカショウギョウダイガク	フリガナ）オービーピーコース	フリガナ）チェゼミ
大阪商業大学	O B P コース	崔ゼミ

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）バイセンボーイズ	フリガナ）ヒロセ ヨシユキ	7 人	無
焙煎ボーイズ	廣瀬 由幸		

研究テーマ（発表タイトル）

スペシャルティコーヒーの市場調査 ～市場拡大で解決すべき問題～

※必ずく企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

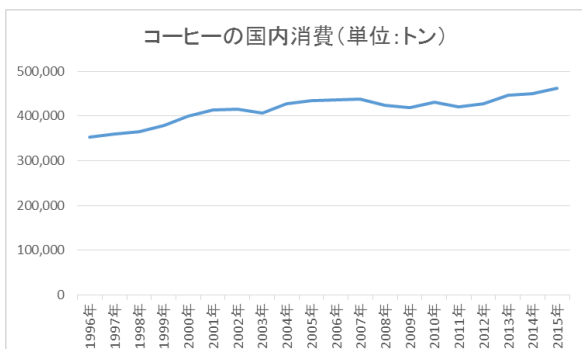
私たちは、現在コーヒー業界には新しい波がきていると考えております。というのも、ブレンドコーヒーやインスタントコーヒーが中心であったコーヒー業界にスペシャルティコーヒーというものが市場に新しく出てきました。このスペシャルティコーヒーが現在のコーヒー業界を発展させるものであると考えたからです。

スペシャルティコーヒーとは、生産国においての栽培管理、収穫、生産処理、選別そして品質管理が適正になされ、適切な輸送と保管により、劣化のない状態で焙煎されて、欠点豆の混入が見られない焙煎豆を使ったコーヒーのことです。他にも、SCAJ(日本スペシャルティコーヒー協会)のもと品質が80点以上と認められた焙煎豆が、スペシャルティコーヒーとして提供してもよいものという決まりもあります。

スペシャルティコーヒーはまだ出てきたばかりで、一般人の認知度は決して高いモノとは言えません。しかし、スペシャルティコーヒーを取り扱う企業と専門的な喫茶店が徐々に増えてきています。そこで私たちは、スペシャルティコーヒーの認知度向上と、今後のスペシャルティコーヒーの問題に対する解決策を提唱します。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

コーヒー業界の現状について調べたところ。全日本コーヒー協会の資料では、日本人のコーヒー消費量は年々増加傾向に向



かっていました。他にもコンビニコーヒーの出現による業界の発展や、歴史的背景として、スターバックスやドトールコーヒーなどがコーヒーブームに大きく貢献していることが資料により判明しました。

しかし、スペシャルティコーヒーは1番でも申した様に、まだ市場に出てきたばかりで発展途上のもので明確な統計資料がありません。そこで私たちは個人喫茶店や、スペシャルティコーヒーを取り扱う企業に協力してもらい、流通関係、業界の現状について調査しました。

3. 研究テーマの課題

企業や個人喫茶店に調査したところ、スペシャルティコーヒーの認知度は高まってはきているが、まだまだ低いという話があり、スペシャルティコーヒー自体高品質な豆を使っているものの、その選別の基準は企業によって様々です。これによりスペシャルティコーヒーの価値が分散してしまっている現状が見られます。更に、スペシャルティコーヒーは 1 種類の豆(シングルオリジン)からなるコーヒーです。しかし、ある企業は、スペシャルティコーヒーを 2 種以上のコーヒー豆(ブレンド)を使い提供しているところがあります。この様に基準が曖昧なものになってしまっているというのが今回の問題であり解決すべき課題であると私たちは考えます。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

私たちが考えた解決策としては、定義や基準の明確化を図るという点で、バリスタを始めとしたコーヒーのプロフェッショナルが集まった、豆の選別など専門的なことをおこなう、アウトソーシング専門企業を作れば良いのではと考えました。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

スペシャルティコーヒーの認知度についてアンケートを取りました。結果として認知度は低いものの興味を示してはいる結果になりました。

今回の研究で、喫茶店では富山コーヒー様。企業では大阪サントス珈琲株式会社様、そして近畿大学農学部 富 研一 助教に協力をしていただきました。

6. 結果や今後の取り組み

今後の活動としては、問題解決の方法を提唱したうえでどの様にすれば認知度の向上とスペシャルティコーヒーの価値を再定義できるかという事を研究、調査をします。さらにアウトソーシング専門企業の売上予想や、消費者にスペシャルティコーヒーの理解度を高めてもらうにはどうしたら良いかを、一般の方や企業にアンケート調査を行い、その結果を発表します。

7. 参考文献

日本関税協会発行 『日本貿易月表 品別国別 2015. 12～2016. 6』

日経ナショナル ジオグラフィック社発行 ジェームズ・ホフマン著 『ビジュアル スペシャルティコーヒー大辞典』

誠文堂新光社発行 アネットモルドア著 『COFFEE BOOK:コーヒーの基礎知識・バリスタテクニク・100 のレシピ』

一般社団法人日本スペシャルティコーヒー協会 <http://www.scaj.org/?lang=ja> 2016.9.15

全日本コーヒー協会 <http://coffee.ajca.or.jp/> 2016.9.15

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、3 ページ目までを渡します。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。